●演習とは

　　CASL学習に必要な知識を、身につけるための問題（命令語の使い方、意味などを答えさせる等）を出題する機能。

●必要になる場面

　　保持している知識を、問題を解くことで確認し、その知識が誤っていた場合、誤りを正したい時

　　また、更に知識に対する理解を深めたいとき。

●構成品目

　　出題形式の選択画面

　　　画面遷移する場合 サブジャンルを選択する画面

　　　画面遷移しない場合

　　解答画面

●機能一覧

▽出題形式の選択画面

　・出題形式の選択機能

　　　穴埋め問題、トレース問題、一問一答、文章題から出題形式を選択する。

　　　出題形式は1つだけ選択できる。

　　　出題形式は必ず1つ選択している状態とする。

　　　穴埋め問題を既定の選択とする。

　・サブジャンルの選択機能

　　　分野別、年度別、難易度別、正答率別、ブックマークから選択する。

　　　複数選択することが可能。

　　　選択されなかった場合、選択を促すメッセージを表示する。

　・解答時の選択肢をランダム配置にする機能。

　・問題出題時の問題をランダムに出題するようにする機能。

　・出題する問題数を指定できる機能。

　・成績を表示する機能。

▽解答画面

　・解答表示機能

　　　出題中の問題の解答を表示させる。

　　　解答を表示させるアイコンを押すことで、表示させる。

　・ヒント機能

　　　出題中の問題の解答のヒントとなる情報を表示させる。

　　　電球マークとなどのアイコンを押すことで、表示させる。

　・ブックマーク機能

　　　再度解答したい問題を、抽出してまとめる機能

　　　登録及び解除を行うアイコンは単一のものを使用する

　　　　アイコンを押すことで登録を行う

　　　　登録済みの問題は再度アイコンを押すことで解除を行う

　　　　登録対象の問題などの項目が登録されているか、されていないかはアイコンの色を変える

　登録した問題はサブジャンルのお気に入り問題に追加され出題される。

　登録した問題は、元のサブジャンルの問題としても出題される。

　・問題の見直し機能

　　　解答中に見直したい問題に印をつける機能

　　　　印をつけたい問題は対応するアイコンを押すことで印をつける。

　　　　印をつけた問題は対応するアイコンを押すことで印を消す。

　　　　印をつけた問題はリストに追加される。

　　　リストに追加された見直し問題は、対応するアイコンを押すことで一覧表示される。

　　　　表示形式は問題番号を上下に並べるようにして表示する。

　　　　印をつけた問題が存在しない場合、印を付けた問題が存在しないことを示すメッセージを表示する。

　　　　表示された一覧から問題を選択した場合、その問題の解答画面に移動する。

　・解答中断機能

　　　問題の解答を中断し、**問題の出題形式の選択画面へ戻る。**

解答を中断する場合は確認のメッセージを出す。

　・リトライ機能

　　　解答中の問題の出題設定[[1]](#footnote-1)を引き継いで、問題の初めから解答をする機能

　　　　リトライする場合は確認のメッセージを出す。

　・解答する問題を切替える機能

　　　解答する問題を前後に切替える機能

　　　　1つずつ切替える。

　　　　解答中の問題が最初の問題の場合、それより後ろの問題にのみ切替えられる。

　　　　解答中の問題が最後の問題の場合、それより前の問題にのみ切替えられる。

**▽採点結果**

**・表示する情報**

**出題数、正解数、正答率**

**・問題の出題形式選択画面へ戻る機能**

**採点結果表示画面を終了して、問題の出題形式の選択画面へ戻る。**

　・リトライ機能

　　　解答中の問題の出題設定を引き継いで、問題の初めから解答をする機能

1. 出題形式選択画面で設定した出題方法 [↑](#footnote-ref-1)